股票代碼：6743

安普新股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國109及108年第2季

地址：台北市南港區三重路19-3號3樓D棟

電話：(02)2655-2798

§目　　錄§

項目	頁次	財務報告附註編號
一、封　面	1	-
二、目　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5～6	-
六、合併權益變動表	7	-
七、合併現金流量表	8～9	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革	10	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	10	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	10～14	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	14～17	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	17	五
(六) 重要會計項目之說明	17～42	六～二五
(七) 關係人交易	42	二六
(八) 重大之質抵押資產	43	二七
(九) 重大或有負債	-	-
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 其　他	-	-
(十三) 具重大影響之外幣資產及負債資訊	43～44	二八
(十四) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	45；47～52	二九
2. 轉投資事業相關資訊	45；53	二九
3. 大陸投資資訊	45；54	二九
4. 母子公司間業務關係及重要交易往來情形	45；55	二九
(十五) 部門資訊	46	三十

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
11073 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 11073, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

安普新股份有限公司　公鑒：

前　　言

安普新股份有限公司及其子公司（安普新集團）民國 109 年及 108 年 6 月 30 日之合併資產負債表，暨民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表、合併權益變動表與合併現金流量表，以及合併財務報表附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報告係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報告作成結論。

範　　圍

本會計師係依照審計準則公報第 65 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結　　論

依本會計師核閱結論，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達安普新集團民國 109 年及 108 年 6 月 30 日之合併財務狀況，暨民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　蔡振財　　會計師　邱盟捷

蔡振財　　邱盟捷

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1020025513 號

中　華　民　國　109　年　8　月　7　日

安睿新股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 109 年 6 月 30 日暨民國 108 年 12 月 31 日及 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	109年6月30日（經核閱）金額	%	108年12月31日（經查核）金額	%	108年6月30日（經核閱）金額	%
	流動資產						
1100	現金（附註六）	$ 125,895	3	$ 240,738	7	$ 159,768	6
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產（附註七）	-	-	484	-	493	-
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產（附註九）	106,299	3	76,740	2	243,191	9
1150	應收票據－淨額（附註十）	72	-	-	-	1,641	-
1170	應收帳款－淨額（附註十）	1,008,541	23	542,003	16	322,600	12
1200	其他應收款	106,249	2	95,192	3	27,738	1
1310	存貨－淨額（附註十一）	702,602	16	477,382	14	467,453	17
1410	預付款項	58,188	1	35,480	1	28,088	1
11XX	流動資產總計	2,107,846	48	1,468,019	43	1,250,972	46
	非流動資產						
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產(附註八)	-	-	-	-	27,801	1
1600	不動產、廠房及設備－淨額（附註十三）	1,760,194	41	1,434,371	42	939,733	34
1755	使用權資產－淨額（附註十四）	276,534	6	305,610	9	334,842	12
1780	無形資產－淨額（附註十五）	114,916	3	117,339	3	122,555	5
1840	遞延所得稅資產	38,444	1	32,599	1	53,316	2
1915	預付設備款	55,027	1	26,944	1	670	-
1920	存出保證金	9,596	-	22,432	1	6,644	-
15XX	非流動資產總計	2,254,711	52	1,939,295	57	1,485,561	54
1XXX	資產總計	$ 4,362,557	100	$ 3,407,314	100	$ 2,736,533	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十六）	$ 1,144,202	26	$ 482,568	14	$ 320,224	12
2170	應付帳款	658,706	15	385,501	11	299,200	11
2200	其他應付款（附註十七）	497,553	12	262,862	8	262,965	10
2230	本期所得稅負債	31,470	1	19,589	1	2,171	-
2250	保固之短期負債準備	10,101	-	10,140	-	5,475	-
2280	租賃負債（附註十四）	36,836	1	43,773	1	93,272	3
2310	預收款項	5,160	-	3,147	-	5,182	-
2320	一年內到期長期負債（附註十六）	50,618	1	20,057	1	19,889	1
21XX	流動負債總計	2,434,646	56	1,227,637	36	1,008,378	37
	非流動負債						
2540	長期借款（附註十六）	347,607	8	403,253	12	263,314	10
2570	遞延所得稅負債	90,303	2	109,112	3	90,170	3
2580	租賃負債（附註十四）	39,390	1	57,448	2	42,240	1
25XX	非流動負債總計	477,300	11	569,813	17	395,724	14
2XXX	負債總計	2,911,946	67	1,797,450	53	1,404,102	51
	歸屬於母公司業主之權益						
	股本						
3110	普通股股本	1,048,000	24	1,048,000	30	1,000,000	37
3150	待分配股票股利	52,000	1	-	-	-	-
3100	股本總計	1,100,000	25	1,048,000	30	1,000,000	37
3200	資本公積	214,710	5	300,909	9	200,801	7
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	126,591	3	116,091	3	116,091	4
3320	特別盈餘公積	91,552	2	-	-	-	-
3350	未分配盈餘（待彌補虧損）	81,348	2	117,760	4	(78,724)	(3)
3300	保留盈餘總計	299,491	7	233,851	7	37,367	1
	其他權益						
3410	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	(147,335)	(3)	(114,156)	(3)	(68,383)	(2)
3420	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損失	(26,835)	(1)	(26,835)	(1)	-	-
3400	其他權益總計	(174,170)	(4)	(140,991)	(4)	(68,383)	(2)
31XX	母公司業主之權益總計	1,440,031	33	1,441,769	42	1,169,785	43
36XX	非控制權益	10,580	-	168,095	5	162,646	6
3XXX	權益總計	1,450,611	33	1,609,864	47	1,332,431	49
	負債與權益總計	$ 4,362,557	100	$ 3,407,314	100	$ 2,736,533	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：黃常青　　經理人：黃常青　　會計主管：林仁傑

安普新股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘（虧損）為元

代碼		109年1月1日至6月30日 金額	%	108年1月1日至6月30日 金額	%
4100	營業收入（附註三十）	$ 1,336,698	100	$ 783,329	100
5000	營業成本（附註十一、十四及二十）	(1,000,464)	(75)	(637,715)	(81)
5900	營業毛利	336,234	25	145,614	19
	營業費用（附註十四及二十）				
6100	推銷費用	(31,620)	(2)	(30,626)	(4)
6200	管理費用	(130,419)	(10)	(111,597)	(14)
6300	研究發展費用	(90,048)	(7)	(92,578)	(12)
6000	營業費用合計	(252,087)	(19)	(234,801)	(30)
6900	營業利益（損失）	84,147	6	(89,187)	(11)
	營業外收入及支出（附註二十）				
7010	其他收入	379	-	1,670	-
7020	其他利益及損失	16,262	2	(33,985)	(4)
7050	財務成本	(11,759)	(1)	(6,409)	(1)
7000	營業外收入及支出合計	4,882	1	(38,724)	(5)
7900	稅前淨利（損）	89,029	7	(127,911)	(16)
7950	所得稅利益（費用）（附註二一）	(12,066)	(1)	33,711	4
8200	淨利（損）	76,963	6	(94,200)	(12)

（接次頁）

（承前頁）

代碼		109年1月1日至6月30日 金額	%	108年1月1日至6月30日 金額	%
	其他綜合損失（附註十九及二一）				
8360	後續可能重分類至損益之項目：				
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	($ 35,809)	(3)	($ 29,893)	(4)
8399	與可能重分類至損益之項目相關之所得稅	7,162	1	5,979	1
8300	其他綜合（損）益合計	(28,647)	(2)	(23,914)	(3)
8500	綜合（損）益總額	$ 48,316	4	($ 118,114)	(15)
	淨利（損）歸屬於：				
8610	母公司業主	$ 76,120	6	($ 91,485)	(12)
8620	非控制權益	843	-	(2,715)	-
8600		$ 76,963	6	($ 94,200)	(12)
	綜合（損）益歸屬於：				
8710	母公司業主	$ 47,683	4	($ 97,669)	(12)
8720	非控制權益	633	-	(20,445)	(3)
8700		$ 48,316	4	($ 118,114)	(15)
	每股盈餘(虧損)(附註二二)				
9750	基　本	$ 0.73		($ 0.91)	
9850	稀　釋	$ 0.73		($ 0.91)	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：黃常青　經理人：黃常青　會計主管：林仁傑

安普新股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：除另予註明者外，係新台幣仟元

代碼		歸屬於母公司業主之權益：股本（附註十九）股數（仟股）	股本（附註十九）金額	待分配股票股利	資本公積（附註十九）	保留盈餘（附註十九）法定盈餘公積	保留盈餘（附註十九）特別盈餘公積	保留盈餘（附註十九）未分配盈餘	其他權益（附註十九）	總計	非控制權益（附註十九）	權益總額
A1	108 年 1 月 1 日餘額	80,000	$ 800,000	$ -	$ 200,801	$ 84,099	$ -	$ 344,753	($ 62,199)	$ 1,367,454	$ 15,841	$ 1,383,295
O1	非控制權益變動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	167,250	167,250
	107 年度盈餘分配											
B1	提列法定盈餘公積	-	-	-	-	31,992	-	(31,992)	-	-	-	-
B5	現金股利－每股 1.25 元	-	-	-	-	-	-	(100,000)	-	(100,000)	-	(100,000)
B9	股票股利－每股 2.50 元	20,000	200,000	-	-	-	-	(200,000)	-	-	-	-
D1	108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨損	-	-	-	-	-	-	(91,485)	-	(91,485)	(2,715)	(94,200)
D3	108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日其他綜合損失	-	-	-	-	-	-	-	(6,184)	(6,184)	(17,730)	(23,914)
D5	108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損失總額	-	-	-	-	-	-	(91,485)	(6,184)	(97,669)	(20,445)	(118,114)
Z1	108 年 6 月 30 日餘額	100,000	$ 1,000,000	$ -	$ 200,801	$ 116,091	$ -	($ 78,724)	($ 68,383)	$ 1,169,785	$ 162,646	$ 1,332,431
A1	109 年 1 月 1 日餘額	104,800	$ 1,048,000	$ -	$ 300,909	$ 116,091	$ -	$ 117,760	($ 140,991)	$ 1,441,769	$ 168,095	$ 1,609,864
	108 年度盈餘分配											
B3	提列特別盈餘公積	-	-	-	-	-	91,552	(91,552)	-	-	-	-
B1	提列法定盈餘公積	-	-	-	-	10,500	-	(10,500)	-	-	-	-
B5	現金股利－每股 0.1 元	-	-	-	-	-	-	(10,480)	-	(10,480)	-	(10,480)
C13	資本公積配發股票股利－每股 0.496 元	-	-	52,000	(52,000)	-	-	-	-	-	-	-
C15	資本公積配發現金股利－每股 0.35 元	-	-	-	(36,680)	-	-	-	-	(36,680)	-	(36,680)
M5	取得子公司股權（附註二三）	-	-	-	2,481	-	-	-	(4,742)	(2,261)	(158,148)	(160,409)
D1	109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	-	-	76,120	-	76,120	843	76,963
D3	109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日其他綜合損失	-	-	-	-	-	-	-	(28,437)	(28,437)	(210)	(28,647)
D5	109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合利益總額	-	-	-	-	-	-	76,120	(28,437)	47,683	633	48,316
Z1	109 年 6 月 30 日餘額	104,800	$ 1,048,000	$ 52,000	$ 214,710	$ 126,591	$ 91,552	$ 81,348	($ 174,170)	$ 1,440,031	$ 10,580	$ 1,450,611

後附之附註係本財務報告之一部分。

董事長：黃常青　　經理人：黃常青　　會計主管：林仁傑

安普新股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	稅前淨利（損）	$ 89,029	($ 127,911)
A20010	收益費損項目		
A20100	折舊費用	80,612	59,915
A20200	攤銷費用	2,125	1,794
A20400	透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	(6,903)	(90)
A20900	財務成本	11,759	6,409
A21200	利息收入	(124)	(1,364)
A22500	處分不動產、廠房及設備淨損	5,688	3,749
A23500	金融資產減損損失	-	25,816
A23700	非金融資產減損損失	10,864	5,129
A24100	未實現外幣兌換損失	7,792	1,047
A29900	迴轉負債準備	(39)	-
A30000	營業資產及負債之淨變動數		
A31130	應收票據	(72)	3,821
A31150	應收帳款	(519,263)	260,832
A31180	其他應收款	(11,057)	(11,334)
A31200	存　　貨	(235,299)	(52,440)
A31230	預付款項	(22,708)	48,044
A32150	應付帳款	265,413	(163,004)
A32180	其他應付款	197,010	(3,746)
A32210	預收款項	2,012	640
A32230	其他流動負債	-	49
A32990	其他非流動負債	-	3
A33000	營運產生之現金流入（出）	(123,161)	57,359
A33100	收取之利息	124	1,364
A33300	支付之財務成本	(10,243)	(30,035)
A33500	支付之所得稅	(24,786)	(75,352)
AAAA	營業活動之淨現金流出	(158,066)	(46,664)

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
	投資活動之現金流量		
B00040	取得按攤銷後成本衡量之金融資產	($ 29,559)	($ 175,616)
B00200	處分透過損益按公允價值衡量之金融資產	59,742	-
B02700	購置不動產、廠房及設備	(429,266)	(156,947)
B02800	處分不動產、廠房及設備價款	29,077	11,988
B03700	存出保證金減少	12,836	2,518
B04500	購置無形資產	(738)	(3,442)
B07100	預付設備款增加	(45,341)	(670)
BBBB	投資活動之淨現金流出	(403,249)	(322,169)
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	661,634	127,905
C01700	償還長期借款	(25,084)	(9,762)
C03100	存入保證金減少	-	(629)
C04020	租賃本金償還	(20,038)	(26,746)
C04500	發放現金股利	-	(99,450)
C05400	取得子公司股權（附註二三）	(160,409)	-
CCCC	籌資活動之淨現金流入（出）	456,103	(8,682)
DDDD	匯率變動對現金之影響	(9,631)	(1,148)
EEEE	現金淨減少數	(114,843)	(378,663)
E00100	期初現金餘額	240,738	538,431
E00200	期末現金餘額	$ 125,895	$ 159,768

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：黃常青　經理人：黃常青　會計主管：林仁傑

安普新股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另予註明外，均以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

安普新股份有限公司（以下稱「合併公司」）於 87 年 7 月設立，主要係從事消費性電子產品塑膠零組件及耳機產品之設計及製造之業務。合併公司股票自 108 年 6 月 24 日起經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准公開發行。並於 108 年 12 月 5 日起經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准，於該中心之興櫃股票櫃檯買賣。

本合併財務報告係以母公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於 109 年 8 月 5 日經提報母公司董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 首次適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRSs」）

1. IFRS 3 之修正「業務之定義」

合併公司自 109 年 1 月 1 日以後發生之交易應適用本項修正。本修正規定業務應至少包含投入及重大過程，且兩者共同對創造產出之能力作出重大貢獻。判斷「所取得之過程」是否重大，將視取得日是否有產出而有不同判斷要件。此外，新增一種評估所取得之活動及資產組合是否符合業務之簡化方式－集中度測試，企業可自行選用。

2. IFRS 9、IAS 39 及 IFRS 7 之修正「利率指標變革」

追溯適用該修正時，合併公司係假設被避險現金流量或避險工具之現金流量所根據之利率指標（如倫敦同業拆放利率 LIBOR）不會因利率指標變革而改變之前提下，繼續使用避險會計。

3. IAS 1 及 IAS 8 之修正「重大性之定義」

合併公司自 109 年 1 月 1 日開始適用該修正，改以「可被合理預期將影響使用者」作為重大性之門檻，並調整合併財務報告之揭露，刪除可能使重大資訊模糊化之不重大資訊。

4. IFRS 16 之修正「新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」

合併公司選擇適用該修正之實務權宜作法處理其與出租人進行新型冠狀病毒肺炎直接相關之租金協商，相關會計政策請參閱附註四。適用該修正前，合併公司應判斷前述租金協商是否應適用租賃修改之規定。

合併公司自 109 年 1 月 1 日開始適用該修正，由於前述租金協商僅影響 109 年度，追溯適用該修正不影響 109 年 1 月 1 日保留盈餘。

首次適用上述金管會認可並發布生效之 IFRSs 將不致造成合併公司會計政策之重大變動。

(二) IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRSs

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日(註1)
「2018-2020 週期之年度改善」	2022 年 1 月 1 日（註 2）
IFRS 3 之修正「更新對觀念架構之索引」	2022 年 1 月 1 日（註 3）
IFRS 4 之修正「適用 IFRS 9 之暫時豁免之展延」	發布日起生效
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未定
IFRS 17「保險合約」	2023 年 1 月 1 日
IFRS 17 之修正	2023 年 1 月 1 日
IAS 1 之修正「負債分類為流動或非流動」	2023 年 1 月 1 日
IAS 16 之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」	2022 年 1 月 1 日（註 4）
IAS 37 之修正「虧損性合約-履行合約之成本」	2022 年 1 月 1 日（註 5）

註 1： 除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度報導期間生效。

註 2： IFRS 9 之修正適用於 2022 年 1 月 1 日以後開始之年度報導期間所發生之金融負債之交換或條款修改；IAS 41「農業」之修正適用於 2022 年 1 月 1 日以後開始之年度報導期間之公允價值衡量；IFRS 1「首次採用 IFRSs」之修正係追溯適用於 2022 年 1 月 1 日以後開始之年度報導期間。

註 3： 收購日在年度報導期間開始於 2022 年 1 月 1 日以後之企業合併適用此項修正。

註 4： 於 2021 年 1 月 1 日以後始達管理階層預期運作方式之必要地點及狀態之廠房、不動產及設備適用此項修正。

註 5： 於 2022 年 1 月 1 日尚未履行所有義務之合約適用此項修正。

1. IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」

該修正規定，若合併公司出售或投入資產予關聯企業（或合資），或合併公司喪失對子公司之控制，但保留對該子公司之重大影響（或聯合控制），若前述資產或前子公司符合 IFRS 3「企業合併」對「業務」之定義時，合併公司係全數認列該等交易產生之損益。

此外，若合併公司出售或投入資產予關聯企業（或合資），或合併公司在與關聯企業（或合資）之交易中喪失對子公司之控制，但保留對該子公司之重大影響（或聯合控制），若前述資產或前子公司不符合 IFRS 3「業務」之定義時，合併公司僅在與投資者對該等關聯企業（或合資）無關之權益範圍內認列該交易所產生之損益，亦即，屬合併公司對該損益之份額者應予以銷除。

2. IAS 1 之修正「負債分類為流動或非流動」

該修正係釐清判斷負債是否分類為非流動時，應評估合併公司於報導期間結束日是否具有遞延清償期限至報導期間後至少 12 個月之權利。若合併公司於報導期間結束日具有該權利，

無論合併公司是否預期將行使該權利，負債係分類為非流動。該修正並釐清，若合併公司須遵循特定條件始具有遞延清償負債之權利，合併公司必須於報導期間結束日已遵循特定條件，即使貸款人係於較晚日期測試合併公司是否遵循該等條件亦然。

該修正規定，為負債分類之目的，前述清償係指移轉現金、其他經濟資源或合併公司之權益工具予交易對方致負債之消滅。惟若負債之條款，可能依交易對方之選擇，以移轉合併公司之權益工具而導致其清償，且若該選擇權依 IAS 32「金融工具：表達」之規定係單獨認列於權益，則前述條款並不影響負債之分類。

3. 2018-2020 週期之年度改善

2018-2020 週期之年度改善修正若干準則，其中 IFRS 9「金融工具」之修正，為評估金融負債之交換或條款修改是否具重大差異，比較新舊合約條款之現金流量折現值（包括簽訂新合約或修改合約所收付費用之淨額）是否有 10%之差異時，前述所收付費用僅應包括借款人與貸款人間收付之費用。

4. IFRS 3 之修正「更新對觀念架構之索引」

該修正係更新對觀念架構之索引並新增收購者應適用 IFRIC 21「公課」以決定收購日是否存在產生公課支付負債之義務事項之規定。

5. IAS 16 之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」

該修正規定，為使不動產、廠房及設備達到能符合管理階層預期運作方式之必要地點及狀態而產出之項目之銷售價款，不宜作為該資產之成本減項。前述產出項目應按 IAS 2「存貨」衡量，並按所適用之準則將銷售價款及成本認列於損益。

該修正適用於 2021 年 1 月 1 日以後始達管理階層預期運作方式之必要地點及狀態之廠房、不動產及設備，合併公司於首次適用該修正時，比較期間資訊應予重編。

6. IAS 37 之修正「虧損性合約-履行合約之成本」

該修正明訂，於評估合約是否係虧損性時，「履行合約之成本」應包括履行合約之增額成本（例如，直接人工及原料）及與履行合約直接相關之其他成本之分攤（例如，履行合約所使用之不動產、廠房及設備項目之折舊費用分攤）。

合併公司將於首次適用該修正時，將累積影響數認列於首次適用日之保留盈餘。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估其他準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報表係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報表並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具外，本合併財務報表係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體之財務報告。合併綜合損益表已納入被收購或被處分子公司於當期自收購日起或至處分日止之營運損益。子公司之財務報表已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報表時，各

個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。子公司之綜合損益總額係歸屬至本公司業主及非控制權益，即使非控制權益因而成為虧損餘額。

當合併公司對子公司所有權權益之變動未導致喪失控制者，係作為權益交易處理。合併公司及非控制權益之帳面金額已予調整，以反映其於子公司相對權益之變動。非控制權益之調整金額與所支付或收取對價之公允價值間之差額，係直接認列為權益且歸屬於本公司業主。

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十二及附表七。

(四) 其他重大會計政策

除租賃相關會計政策及下列說明外，請參閱 108 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 租　　賃

合併公司於合約成立日評估合約是否係屬（或包含）租賃。

(1) 合併公司為出租人

當租賃條款係移轉附屬於資產所有權之幾乎所有風險與報酬予承租人，則將其分類為融資租賃。所有其他租賃則分類為營業租賃。

營業租賃下，減除租賃誘因後之租賃給付係按直線基礎於相關租賃期間內認列為收益。因取得營業租賃所發生之原始直接成本，係加計至標的資產之帳面金額，並按直線基礎於租賃期間內認列為費用。與承租人進行之租賃協商係於租賃修改生效日起按新租賃處理。

當租賃同時包含土地及建築物要素時，合併公司係依附屬於各要素所有權之幾乎所有風險與報酬是否已移轉予承租人以評估各要素之分類係為融資租賃或營業租賃。租賃給付按合約成立日土地及建築物租賃權利之公允價值相對比例分攤予土地及建築物。若租賃給付能可靠地分攤至此兩項要素，各要素係按所適用之租賃分類處理。若租賃給付無法可靠地分攤至此兩項要素，則整體租賃係分類為

融資租賃，惟若此兩項要素均明顯符合營業租賃標準，則整體租賃分類為營業租賃。

(2) 合併公司為承租人

除適用認列豁免之低價值標的資產租賃及短期租賃之租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用，其他租賃皆於租賃開始日認列使用權資產及租賃負債。

使用權資產原始按成本（包含租賃負債之原始衡量金額、租賃開始日前支付之租賃給付減除收取之租賃誘因、原始直接成本及復原標的資產之估計成本）衡量，後續按成本減除累計折舊及累計減損損失後之金額衡量，並調整租賃負債之再衡量數。使用權資產係單獨表達於合併資產負債表。

使用權資產採直線基礎自租賃開始日起至耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者提列折舊。

租賃負債原始按租賃給付（包含固定給付）之現值衡量。若租賃隱含利率容易確定，租賃給付使用該利率折現。若該利率並非容易確定，則使用承租人增額借款利率。

後續，租賃負債採有效利息法按攤銷後成本基礎衡量，且利息費用係於租賃期間分攤。若租賃期間、殘值保證下預期支付金額、標的資產購買選擇權之評估或用於決定租賃給付之指數或費率變動導致未來租賃給付有變動，合併公司再衡量租賃負債，並相對調整使用權資產，惟若使用權資產之帳面金額已減至零，則剩餘之再衡量金額認列於損益中。對於不以單獨租賃處理之租賃修改，因減少租賃範圍之租賃負債再衡量係調減使用權資產，並認列租賃部分或全面終止之損益；因其他修改之租賃負債再衡量係調整使用權資產。租賃負債係單獨表達於合併資產負債表。

合併公司與出租人進行新型冠狀病毒肺炎直接相關之租金協商，調整 110 年 6 月 30 日以前到期之租金致使租金減少，該等協商並未重大變動其他租約條款。合併公司選擇採實務權宜作法處理符合前述條件之所有租金協商，不評估該協商是否為租賃修改，而係將租賃給付之減少於減讓事件或情況發生時認列於損益並相對調減租賃負債。

租賃協議中非取決於指數或費率之變動租金於發生當期認列為費用。

2. 所 得 稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本合併財務報告所採用之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源請參閱 108 年度合併財務報告。

六、現　　金

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
庫存現金	$ 3,026	$ 1,869	$ 1,137
銀行支票及活期存款	122,869	238,869	158,631
	$ 125,895	$ 240,738	$ 159,768

七、透過損益按公允價值衡量之金融資產

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
流　　動			
強制透過損益按公允價值衡量			
非衍生性金融資產			
－基金受益憑證	$ -	$ 484	$ 493

八、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

權益工具投資

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
非流動			
國外未上市（櫃）股票	$ 26,835	$ 26,835	$ 27,801
評價調整	(26,835)	(26,835)	-
	$ -	$ -	$ 27,801

合併公司依中長期策略目的投資上述國外權益工具投資，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

九、按攤銷後成本衡量之金融資產

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
流動			
質押活期存款	$ 56,987	$ 28,671	$ 88,463
質押定期存款	49,312	48,069	50,268
原始到期日超過3個月之定期存款	-	-	89,540
人民幣理財商品	-	-	14,920
	$ 106,299	$ 76,740	$ 243,191

(一) 按攤銷後成本衡量之金融資產質押資訊，請參閱附註二七。

(二) 人民幣理財產品係向銀行承做保證收益型存款理財產品，以攤銷後成本衡量，合約期間不得支付或使用。

十、應收票據及帳款－淨額

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
應收票據			
因營業而發生	$ 72	$ -	$ 1,641
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 1,008,541	$ 542,003	$ 323,047
備抵損失	-	-	(447)
	$ 1,008,541	$ 542,003	$ 322,600

(一) 應收票據

應收票據之帳齡分析如下：

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
未逾期	$ 72	$ -	$ 1,641

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

(二) 應收帳款

合併公司對商品銷售之平均授信期間約為 90 天，應收帳款不予計息。為減輕信用風險，合併公司管理階層指派專責團隊負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收款項之回收已採取適當行動。此外，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，合併公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

合併公司採用 IFRS 9 之簡化作法按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，合併公司考量客戶過去違約紀錄與現時財務狀況、產業經濟情勢，並同時考量 GDP 預測及產業展望，將客戶區分為不同風險群組並依各群組之預期損失率認列備抵損失。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，例如交易對方正進行清算或債款已逾期超過 2 年，合併公司將直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

109 年 6 月 30 日

	未逾期	逾期 1～30天	逾期 31～120天	逾期 121～240天	逾期 241～360天	逾期 超過360天	合計
預期信用損失率	-	-	-	0%~20%	0%~60%	100%	
總帳面金額	$ 940,736	$ 60,728	$ 1,431	$ 3,433	$ 2,213	$ -	$ 1,008,541
備抵損失	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$ 940,736	$ 60,728	$ 1,431	$ 3,433	$ 2,213	$ -	$ 1,008,541

108 年 12 月 31 日

	未逾期	逾期 1～30天	逾期 31～120天	逾期 121～240天	逾期 241～360天	逾期 超過360天	合計
預期信用損失率	-	-	-	0%~20%	0%~60%	100%	
總帳面金額	$ 412,504	$ 98,751	$ 28,240	$ 2,490	$ 18	$ -	$ 542,003
備抵損失	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$ 412,504	$ 98,751	$ 28,240	$ 2,490	$ 18	$ -	$ 542,003

108 年 6 月 30 日

	未逾期	逾期 1～30天	逾期 31～120天	逾期 121～240天	逾期 241～360天	逾期 超過360天	合計
預期信用損失率	-	-	-	5%~20%	20%~50%	100%	
總帳面金額	$ 298,637	$ 20,770	$ 3,193	$ -	$ -	$ 447	$ 323,047
備抵損失	-	-	-	-	-	(447)	(447)
攤銷後成本	$ 298,637	$ 20,770	$ 3,193	$ -	$ -	$ -	$ 322,600

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

應收帳款備抵損失之變動資訊如下：

	109年1月1日至6月30日	108年1月1日至6月30日
期初餘額	$ -	$ 447
期末餘額	$ -	$ 447

合併公司讓售應收帳款之金額與相關條款，請參閱附註二五之(五)金融資產移轉資訊。

合併公司設定質押作為借款擔保之應收帳款金額，請參閱附註二七。

十一、存貨－淨額

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
原料	$ 339,717	$ 217,572	$ 151,454
在製品	179,315	5,910	88,084
製成品	120,328	175,337	185,653
半成品	63,242	78,563	42,262
	$ 702,602	$ 477,382	$ 467,453

109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日與存貨相關之營業成本分別為 1,000,464 仟元及 637,715 仟元。

109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日認列為費用之營業成本中，因存貨調減至淨變現價值而分別調增營業成本 10,864 仟元及 5,129 仟元。

十二、子 公 司

(一) 本合併財務報表編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日	說明
母公司	先鋒科技有限公司	一般投資業	100.00	100.00	100.00	-
	安普新國際責任有限公司	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	100.00	78.72	55.67	註1
先鋒科技有限公司	輝聯投資開發有限公司	一般投資業及塑膠製品買賣	100.00	100.00	100.00	-
	暉洋控股有限公司	一般投資業	100.00	100.00	100.00	-
	裕創國際有限公司	一般投資業及消費性電子產品買賣	100.00	100.00	100.00	-
	富創環球有限公司	一般投資業及塑膠製品買賣	100.00	100.00	100.00	-
輝聯投資開發有限公司	東莞益卓電子科技有限公司	塑膠製品之製造及買賣	100.00	100.00	100.00	-
暉洋控股有限公司	東莞輪磊電子科技有限公司	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	100.00	100.00	100.00	-
裕創國際有限公司	東莞益鑫電子科技有限公司	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	100.00	100.00	100.00	-
富創環球有限公司	益卓電子（昆山）有限公司	塑膠製品之製造及買賣	100.00	100.00	100.00	註2
東莞輪磊有限電子科技公司	東莞市迅恩電子科技有限公司	耳機線材之製造及買賣	70.00	70.00	70.00	-
	東莞市鉉峻電子科技有限公司	耳機線材之製造及買賣	51.00	51.00	51.00	

備 註：

1. 於108年5月成立，並於109年2月取得剩餘股權。
2. 於108年5月由昆山浩譽電子有限公司更名為益卓電子（昆山）有限公司。

(二) 未列入合併財務報告之子公司：無。

(三) 具重大非控制權益之子公司資訊：無。

十三、不動產、廠房及設備－淨額

	土地	房屋及建築物	機器設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	建造中之不動產及待驗設備	合計
成本								
108年1月1日餘額	$ 374,681	$ 194,387	$ 415,986	$ 14,089	$ 15,241	$ 124,385	$ -	$1,138,769
增添	-	-	50,526	2,176	2,576	102,509	-	157,787
處分	-	-	(15,317)	(1,879)	(57)	(8,432)	-	(25,685)
淨兌換差額	-	1,686	4,367	158	103	1,182	-	7,496
108年6月30日餘額	$ 374,681	$ 196,073	$ 455,562	$ 14,544	$ 17,863	$ 219,644	$ -	$1,278,367
累計折舊								
108年1月1日餘額	$ -	$ 74,111	$ 167,568	$ 10,145	$ 10,228	$ 54,516	$ -	$ 316,568
處分	-	-	(6,381)	(1,394)	(41)	(7,094)	-	(14,910)
折舊費用	-	5,332	16,193	527	1,166	10,440	-	33,658
淨兌換差額	-	800	1,765	116	81	556	-	3,318
108年6月30日餘額	$ -	$ 80,243	$ 179,145	$ 9,394	$ 11,434	$ 58,418	$ -	$ 338,634
108年6月30日淨額	$ 374,681	$ 115,830	$ 276,417	$ 5,150	$ 6,429	$ 161,226	$ -	$ 939,733
成本								
109年1月1日餘額	$ 374,681	$ 189,532	$ 466,684	$ 15,526	$ 17,355	$ 140,101	$ 589,378	$1,793,257
增添	-	-	64,167	-	856	61,310	292,500	418,833
處分	-	-	(39,955)	-	(62)	(23,694)	-	(63,711)
重分類	-	431	141,208	881	49	571	(125,882)	17,258
淨兌換差額	-	(2,812)	(13,937)	(351)	(238)	(3,180)	(5,972)	(26,490)
109年6月30日餘額	$ 374,681	$ 187,151	$ 618,167	$ 16,056	$ 17,960	$ 175,108	$ 750,024	$2,139,147

（接次頁）

（承前頁）

	土地	房屋及建築物	機器設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	建造中之不動產及待驗設備	合計
累計折舊								
109年1月1日餘額	$ -	$ 81,904	$ 191,418	$ 9,463	$ 12,029	$ 64,072	$ -	$ 358,886
處分	-	-	(12,981)	-	(56)	(15,909)	-	(28,946)
折舊費用	-	5,122	31,626	641	1,236	19,491	-	58,116
淨兌換差額	-	(1,728)	(5,506)	(244)	(197)	(1,428)	-	(9,103)
109年6月30日餘額	$ -	$ 85,298	$ 204,557	$ 9,860	$ 13,012	$ 66,226	$ -	$ 378,953
109年6月30日淨額	$ 374,681	$ 101,853	$ 413,610	$ 6,196	$ 4,948	$ 108,882	$ 750,024	$1,760,194

於109年及108年1月1日至6月30日由於並無任何減損跡象，故合併公司並未進行減損評估。

合併公司之不動產、廠房及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築物	20至50年
機器設備	2至10年
模具設備	3至10年
運輸設備	4至10年
辦公設備	3至10年
其他設備	2至10年

設定作為借款擔保之不動產、廠房及設備金額，請參閱附註二七。

十四、租賃協議

(一) 使用權資產－淨額

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
使用權資產帳面金額			
土地使用權	$ 202,026	$ 205,945	$ 200,275
房屋及建築物	65,442	88,422	119,358
運輸設備	9,066	11,243	15,209
	$ 276,534	$ 305,610	$ 334,842

	109年1月1日至6月30日	108年1月1日至6月30日
使用權資產之添增	$ -	$ -
使用權資產之折舊費用		
土地使用權	$ 2,255	$ 164
房屋及建築物	18,418	24,024
運輸設備	1,823	2,069
	$ 22,496	$ 26,257

於109年及108年1月1日至6月30日由於並無任何減損跡象，故合併公司並未進行減損評估。

設定作為借款擔保之使用權資產金額，請參閱附註二七。

(二) 租賃負債

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
流　動	$ 36,836	$ 43,773	$ 93,272
非流動	$ 39,390	$ 57,448	$ 42,240

租賃負債之折現率區間如下：

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
房屋及建築物	2.85%	2.85%	2.85%
運輸設備	2.85%	2.85%	2.85%

(三) 重要承租活動及條款

合併公司於109年及108年1月1日至6月30日並無重大新增之租賃合約。

109年因新型冠狀病毒肺炎疫情嚴重影響市場經濟，合併公司與出租人進行土地租約協商，出租人同意無條件將109年1月1日至6月30日之租金金額調降。合併公司於109年1月1日至6月30日認列前述租金減讓之影響數2,686仟元(帳列營業成本及營業費用之減項分別為1,835仟元及851仟元)。

(四) 其他租賃資訊

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
短期租賃費用	$ 4,361	$ 1,740
低價值資產租賃費用	$ 139	$ 451
租賃之現金流出總額	$ 25,773	$ 29,391

十五、無形資產－淨額

	商譽	商標權	專利權	電腦軟體	客戶關係	合計
成本						
108年1月1日餘額	$ 108,422	$ 520	$ 1,441	$ 16,144	$ 7,277	$ 133,804
增添	-	-	-	3,442	-	3,442
淨兌換差額	1,218	-	-	58	82	1,358
108年6月30日餘額	$ 109,640	$ 520	$ 1,441	$ 19,644	$ 7,359	$ 138,604
累計攤銷						
108年1月1日餘額	$ -	$ 335	$ 1,441	$ 7,561	$ 4,851	$ 14,188
攤銷費用	-	16	-	1,043	735	1,794
淨兌換差額	-	-	-	11	56	67
108年6月30日餘額	$ -	$ 351	$ 1,441	$ 8,615	$ 5,642	$ 16,049
108年6月30日淨額	$ 109,640	$ 169	$ -	$ 11,029	$ 1,717	$ 122,555
成本						
109年1月1日餘額	$ 105,827	$ 520	$ 1,763	$ 20,224	$ 7,105	$ 135,439
增添	-	-	358	380	-	738
淨兌換差額	(957)	-	-	(146)	(64)	(1,167)
109年6月30日餘額	$ 104,870	$ 520	$ 2,121	$ 20,458	$ 7,041	$ 135,010
累計攤銷						
109年1月1日餘額	$ -	$ 368	$ 1,446	$ 10,128	$ 6,158	$ 18,100
攤銷費用	-	16	32	1,366	711	2,125
淨兌換差額	-	-	-	(68)	(63)	(131)
109年6月30日餘額	$ -	$ 384	$ 1,478	$ 11,426	$ 6,806	$ 20,094
109年6月30日淨額	$ 104,870	$ 136	$ 643	$ 9,032	$ 235	$ 114,916

(一) 上述有限耐用年限無形資產係以直線基礎按下列耐用年數計提攤銷費用：

商標權	10年
專利權	1至3年
電腦軟體	2至10年
客戶關係	5年

(二) 商譽分攤至合併公司現金產生單位之可回收金額係以使用價值為基礎。使用價值係以合併公司管理階層核准之未來4～5年財務預算之現金流量預測計算。合併公司評估現金產生單位之使用價值時，超過4～5年之現金流量皆以零成長率外推。

(三) 合併公司管理階層係參酌過去營運績效、未來正常營運下之獲利情形及其對未來產業發展目標決定毛利率；所採用之成長率與產業報告之預測一致；所採用之折現率為稅前基礎並反映相關現金產生單位之特定風險。

十六、借　　款

(一) 短期借款

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
擔保借款（附註二七）			
銀行擔保借款	$ 732,571	$ 242,482	$ 260,000
應收帳款擔保借款	233,377	60,206	60,224
子公司擔保借款	178,254	179,880	-
	$ 1,144,202	$ 482,568	$ 320,224

1. 銀行擔保性借款係以母公司董事長為連帶保證人，於 109 年 6 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 6 月 30 日之借款利率分別介於 1.28%～4.02%、1.4059%～3.80%及 1.40%～1.45%。
2. 應收帳款擔保借款係以合併公司特定客戶之應收帳款作為擔保品，截至 109 年 6 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 6 月 30 日止，借款利率分別介於 1.247%～1.768%、2.812%～3.33%及 3.80%～3.82%。
3. 子公司擔保借款係以曾孫公司益卓電子（昆山）有限公司作為背書保證人，截至 109 年 6 月 30 日及 108 年 12 月 31 日止，借款利率分別介於 1.14%～1.40%及 3.19%～3.22%。

(二) 長期借款

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
擔保借款（附註二七）			
銀行擔保借款	$ 263,225	$ 273,310	$ 283,203
減：列為 1 年內到期部分	(20,618)	(20,057)	(19,889)
	242,607	253,253	263,314
無擔保借款			
信用額度借款	135,000	150,000	-
減：列為 1 年內到期部分	(30,000)	-	-
	105,000	150,000	-
	$ 347,607	$ 403,253	$ 263,314

1. 擔保借款係合併公司以部分之自有土地及建築物（含建造中之不動產）作為借款之擔保，契約起訖時間為 106 年 7 月 10 日至 121 年 7 月 10 日，自借款之當月起每月平均攤還本金及利息，截至 109 年 6 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 6 月 30 日止，

借款利率分別介於 1.3372%~1.5%、1.5%~1.6015% 及 1.5%~1.6015%。

2. 信用額度借款之起訖時間為 108 年 12 月 31 日至 111 年 12 月 30 日，自借款之當日起每半年為一期，每期攤還本金 15,000 仟元，剩餘到期日一次清償，截至 109 年 6 月 30 日及 108 年 12 月 31 日，借款利率分別為 1.14%及 1.26%。

十七、其他應付款

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
應付代購原物料款項	$ 179,830	$ 23,698	$ 43,154
應付薪資及獎金	83,137	66,386	61,808
應付保險費	66,584	79,606	113,913
應付股利	47,160	-	1,874
應付勞務費	40,843	16,918	13,827
應付耗材費	11,428	23,346	-
應付租金	6,771	7,703	-
應付設備款	4,478	14,911	2,698
應付模具費	4,237	8,358	16,984
應付稅捐	3,748	1,544	-
應付水電瓦斯費	3,739	4,103	1,130
應付利息	2,012	1,058	466
應付差旅費	1,267	2,829	-
其　　他	42,319	12,402	7,111
	$ 497,553	$ 262,862	$ 262,965

十八、退職後福利計畫

母公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資 6%提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。

另合併個體中屬投資控股性質之公司因無員工人數，是以並未訂定員工退休辦法，亦未提撥及認列退休金費用。

除上述公司以外之合併個體，皆依據當地政府法令規定提撥社會保險金，並於提撥時認列為社會保險費用。

十九、權　　益

(一) 股　　本

普 通 股

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
額定股數（仟股）	150,000	150,000	150,000
額定股本	$ 1,500,000	$ 1,500,000	$ 1,500,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	104,800	104,800	100,000
已發行股本	$ 1,048,000	$ 1,048,000	$ 1,000,000

1. 母公司股東常會於 108 年 5 月 10 日決議以股東紅利 200,000 仟元轉增資，每股面額 10 元，為 20,000 仟股，增資基準日為 108 年 5 月 22 日，增資後實收股本為 1,000,000 仟元，並已完成相關變更登記。
2. 母公司董事會於 108 年 9 月 9 日決議通過辦理現金增資發行新股 4,800 仟股，每股認購價格為 30 元，於 108 年 9 月 20 日經金融監督管理委員會證券期貨局申報生效在案，增資基準日為 108 年 10 月 22 日，增資後實收股本為 1,048,000 仟元，並已完成相關變更登記。因現金增資保留員工認購認列之酬勞成本已於給與日認列 1,905 仟元，並於股票交付員工日認列資本公積－股票發行溢價 1,905 仟元。
3. 母公司股東常會於 109 年 6 月 30 日決議以資本公積轉增資發行新股 5,200 仟股，每股面額 10 元，母公司董事會並決議以 109 月 8 月 24 日為增資基準日。上述無償配發新股案於 109 年 7 月 27 日經金融監督管理委員會證券期貨局申報生效在案。

(二) 資本公積

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本			
股票發行溢價	$ 209,048	$ 297,728	$ 200,000
實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額（附註二三）	2,481	-	-
庫藏股票交易	801	801	801
	212,330	298,529	200,801
僅得用以彌補虧損			
認列對子公司所有權權益變動數	2,380	2,380	-
	$ 214,710	$ 300,909	$ 200,801

資本公積中屬超過票面金額發行股票之溢額（包括股票發行溢價、庫藏股票交易及實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額）之部分得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

因認列子公司所有權權益變動數所產生之資本公積僅得用以彌補虧損。

(三) 保留盈餘及股利政策

母公司已於108年5月10日股東會決議通過修正公司章程，明訂公司授權董事會以特別決議方式，將應分派股息紅利、法定盈餘公積及資本公積，以發放現金方式為之，並報告於股東會。

依修正後母公司章程之盈餘分派政策規定，年度決算如有盈餘時，應先預估並保留應納稅捐、依法彌補虧損、提列法定盈餘公積及依相關法令規定提撥或迴轉特別盈餘公積。本項盈餘分派以現金發放者，由母公司董事會決議；以發行新股方式為之時，則應依規定由母公司股東會決議辦理。

母公司章程之員工及董事酬勞分派政策，參閱附註二十之(五)員工及董事酬勞說明。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達母公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。母公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

母公司自108年度盈餘分配起，法定盈餘公積之提撥係依經商字第10802432410號函規定，將法定盈餘公積提列基礎由原本之本期稅後淨利不加計本期稅後淨利以外項目計入當年度未分配盈餘之數額，修正為本期稅後淨利加計本期稅後淨利以外項目計入當年度未分配盈餘之數額，再予以提列10%之法定盈餘公積。

母公司依金管證發字第1010012865號函、金管證發字第1010047490號函、金管證發字第1030006415號及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」等規定提列及迴轉特別盈餘公積。

母公司股東常會分別於109年6月30日及108年5月10日舉行，分別決議通過108及107年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	108年度	107年度	108年度	107年度
特別盈餘公積	$ 91,552	$ -	$ -	$ -
法定盈餘公積	10,500	31,992	-	-
現金股利	10,480	100,000	0.1	1.25
股票股利	-	200,000	-	2.50
資本公積配發現金股利	36,680	-	0.35	-
資本公積配發股票股利	52,000	-	0.496	-

另母公司於109年6月30日經股東常會決議以資本公積52,000仟元發放股票及36,680仟元發放現金。

(四) 其他權益項目

	109年1月1日至6月30日		
	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具未實現損失	合計
期初餘額	($ 114,156)	($ 26,835)	($ 140,991)
國外營運機構之換算差額	(35,546)	-	(35,546)

（接次頁）

（承前頁）

	109年1月1日至6月30日		
	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具未實現損失	合計
取得子公司非控制權益而調整歸屬於母公司之權益項目（附註二三）	($ 4,742)	$ -	($ 4,742)
所得稅利益	7,109	-	7,109
期末餘額	($ 147,335)	($ 26,835)	($ 174,170)

國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	108年1月1日至6月30日
期初餘額	($ 62,199)
國外營運機構之換算差額	(7,730)
相關之所得稅利益	1,546
期末餘額	($ 68,383)

(五) 非控制權益

	109年1月1日至6月30日	108年1月1日至6月30日
期初餘額	$ 168,095	$ 15,841
取得子公司非控制權益（附註二三）	(158,148)	-
設立非100%持有子公司增加之非控制權益	-	167,250
淨利（損）	843	(2,715)
其他綜合（損）益		
國外營運機構之換算差額	(263)	(22,163)
相關之所得稅利益	53	4,433
期末餘額	$ 10,580	$ 162,646

二十、淨　利

(一) 其他收入

	109年1月1日至6月30日	108年1月1日至6月30日
租金收入	$ 255	$ 306
利息收入	124	1,364
	$ 379	$ 1,670

(二) 其他利益及損失

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
外幣兌換淨利（損）	$ 10,757	($ 7,783)
透過損益按公允價值衡量之 金融資產利益	6,903	90
政府補助收入	6,221	-
處分不動產、廠房及設備淨損	(5,688)	(3,749)
存出保證金轉列損失	-	(25,816)
其　　他	(1,931)	3,273
合　　計	$ 16,262	($ 33,985)

(三) 財務成本

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
銀行借款利息	$ 10,154	$ 5,469
租賃負債之利息	1,235	454
質押應收帳款手續費	370	486
合　　計	$ 11,759	$ 6,409

(四) 折舊及攤銷

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
不動產、廠房及設備	$ 58,116	$ 33,658
使用權資產	22,496	26,257
無形資產	2,125	1,794
合　　計	$ 82,737	$ 61,709
折舊費用依功能別彙總		
營業成本	$ 50,044	$ 41,167
營業費用	30,568	18,748
	$ 80,612	$ 59,915
攤銷費用依功能別彙總		
營業費用	$ 2,125	$ 1,794

(五) 員工福利費用

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
短期員工福利	$ 384,735	$ 214,845
其他用人費用	3,931	39,884
	388,666	254,720
退職後福利		
確定提撥計畫（附註十八）	2,915	2,813
員工福利費用合計	$ 391,581	$ 257,542
依功能別彙總		
營業成本	$ 262,126	$ 138,853
營業費用	129,455	118,689
	$ 391,581	$ 257,542

母公司依章程規定係按當年度扣除分派員工及董監酬勞前之稅前利益分別以不低於 1%及不高於 3%提撥員工及董監酬勞，但母公司尚有累積虧損時，應預先予以彌補。109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日估列之員工酬勞及董監酬勞金額如下：

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
員工酬勞	$ 971	$ -
董事酬勞	$ 971	$ -

年度合併財務報表通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。

母公司於 109 年 4 月 8 日及 108 年 3 月 29 日舉行董事會，分別決議通過 108 及 107 年度員工酬勞及董監酬勞如下：

	108年度		107年度	
	現金	股票	現金	股票
員工酬勞	$ 1,337	$ -	$ 4,275	$ -
董監酬勞	1,337	-	4,275	-

108 及 107 年度員工酬勞及董監酬勞之實際配發金額與 108 及 107 年度合併財務報告之認列金額並無差異。

二一、所 得 稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用（利益）主要組成項目如下：

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
當期所得稅	$ 31,487	$ 2,449
遞延所得稅	(18,336)	(36,320)
以前年度之調整	(1,085)	160
認列於損益之所得稅費用（利益）	$ 12,066	($ 33,711)

會計所得與所得稅費用之調節如下：

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
稅前淨利（損）	$ 89,029	($ 127,911)
稅前淨利按法定稅率計算之所得稅費用（利益）	$ 16,278	($ 33,445)
決定課稅所得應予以調整增加項目	255	-
免稅所得	(5,049)	-
遞延所得稅資產可實現性調整	1,667	-
以前年度所得稅調整	(1,085)	(266)
認列於損益之所得稅費用（利益）	$ 12,066	($ 33,711)

我國於 108 年 7 月經總統公布修正產業創新條例，明訂以 107 年度起之未分配盈餘興建或購置特定資產或技術得列為計算未分配盈餘之減除項目。

中國大陸地區子公司所適用之所得稅稅率為 25%，其中曾孫公司－東莞益鑫電子科技有限公司已通過高新技術企業認定，有效期間為 107 年 11 月至 110 年 10 月，適用之所得稅稅率為 15%。

越南子公司依據越南政府《企業營所稅法》規定，因投資於工業區可自獲利年度起算前 2 年度免稅，後 4 年度減半課稅。

(二) 認列於其他綜合損益之所得稅利益（費用）

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
遞延所得稅利益		
國外營運機構財務報表之兌換差額	$ 7,162	$ 5,979

(三) 所得稅核定情形

母公司之營利事業所得稅申報截至 106 年度以前之申報案件，業經稅捐稽徵機關核定。

二二、每股盈餘（虧損）

單位：每股元

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
基本每股盈餘		
來自繼續營業單位	$ 0.73	($ 0.91)
無償配股基準日（109 年 8 月 24 日）在通過財務報告日後之擬制追溯調整每股盈餘	$ 0.69	($ 0.91)
稀釋每股盈餘		
來自繼續營業單位	$ 0.73	($ 0.91)
無償配股基準日（109 年 8 月 24 日）在通過財務報告日後之擬制追溯調整每股盈餘	$ 0.69	($ 0.91)

用以計算每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

淨利（損）

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
用以計算基本及稀釋每股盈餘之淨利（損）	$ 76,120	($ 91,485)

股　　數		單位：仟股
	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	104,800	100,000
具稀釋作用潛在普通股之影響：		
員工酬勞	34	125
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	104,834	100,125

若母公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二三、非控制權益交易

合併公司於109年2月增加其對安普新國際責任有限公司21.28%之持股，致持股比例由78.72%上升為100%。

由於上述交易並未改變合併公司對該等子公司之控制，合併公司係視為權益交易處理。

	安普新國際責任有限公司
給付之對價	($ 160,409)
子公司淨資產帳面金額按相對權益變動計算轉出非控制權益之金額	158,148
調整歸屬於本公司業主之權益項目	
－國外營運機構財務報表換算之兌換差額	4,742
權益交易差額	$ 2,481
權益交易差額調整科目	
資本公積—實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	$ 2,481

二四、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。

合併公司須維持資本，以支應提升設備所需。因此合併公司之資本管理係以確保具有必要之財務資源及營運計畫，以支應未來12個月所需之營運資金、資本支出、研究發展費用、債務償還及股利支出等需求。

二五、金融工具

(一) 公允價值資訊－非按公允價值衡量金融工具

合併公司之非按公允價值衡量金融工具係為以攤銷後成本衡量之金融工具（包括應收票據、應收帳款、其他應收款、按攤銷後成本衡量之金融資產、短期借款、應付帳款及其他應付款）之帳面金額係公允價值合理近似值；銀行長期借款（包含一年或一營業週期內到期部分）之利率因與市場利率接近，故其帳面金額應屬估計公允價值之合理基礎。

(二) 公允價值資訊－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

公允價值層級

108年12月31日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
基金受益憑證	$ 484	$ -	$ -	$ 484

108年6月30日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
基金受益憑證	$ 493	$ -	$ -	$ 493
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
國外未上市（櫃）股票	$ -	$ -	$ 27,801	$ 27,801

108年1月1日至6月30日無第1等級與第2等級公允價值衡量間移轉之情形。

(三) 金融工具之種類

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產（註1）	$ 1,356,652	$ 977,105	$ 761,582
透過損益按公允價值衡量	-	484	493
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	-	-	27,801
金融負債			
按攤銷後成本衡量（註2）	2,698,687	1,554,241	1,165,592

註1：餘額係包含現金、按攤銷後成本衡量之金融資產、應收票據、應收帳款、其他應收款及存出保證金等按攤銷後成本衡量之金融資產。

註2：餘額係包含短期借款、應付帳款、其他應付款、一年內到期長期借款及長期借款等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(四) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括應收帳款、應付帳款、借款及租賃負債。合併公司之財務管理部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入國內與國際金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之內部風險報告監督及管理合併公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險（包含匯率風險、利率風險及其他價格風險）、信用風險及流動性風險。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險（參閱下述(1)）以及利率變動風險（參閱下述(2)）。

合併公司有關金融工具市場風險之暴險及其對該等暴險之管理與衡量方式並無改變。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。合併公司無操作匯率避險工具。合併公司管理階層定期監控匯率風險，倘有需要將會考慮對顯著之匯率風險進行必要之措施，以因應匯率變動產生之風險控管。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額（包含合併財務報表中已沖銷之非功能性貨幣計價之貨幣性項目），參閱附註二八。

敏感度分析

合併公司主要受到美元匯率波動之影響。

下表詳細說明當新台幣、人民幣及越南盾（功能性貨幣）對美元外幣之匯率增加及減少 1%時，合併公司之敏感度分析。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，下表之正數係表示當美元對新台幣升值 1%時，將使稅前淨利增加之金額；當美元對新台幣貶值 1%時，其對稅前淨利影響將為同金額之負數。

	美元之影響	
	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
損　益	$ 469	$ 3,611

(2) 利率風險

合併公司以浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。合併公司藉由維持一適當之浮動利率組合來管理利率風險。

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
具公允價值利率風險			
金融資產（註1）	$ 43,370	$ 48,069	$ 243,191
金融負債（註2）	76,226	101,221	135,512
具現金流量利率風險			
金融資產（註3）	179,856	267,540	153,713
金融負債（註4）	1,542,427	905,878	603,427

註1：餘額係包含固定利率計息之定期存款及按攤銷後成本衡量之金融資產。

註2：餘額係具利率變動之公允價值風險之金融負債。

註3：餘額係活期存款。

註4：餘額係具利率變動之現金流量風險之金融負債。

敏感度分析

下列敏感度分析係依衍生及非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。集團內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少1%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

針對合併公司109年6月30日及108年6月30日持有之利率變動金融資產部位，市場利率每上升1%，浮動利率金融資產將分別有現金流入1,799仟元及1,537仟元。當市場利率下降1%時，其影響將為同金額之負數。

針對合併公司109年6月30日及108年6月30日持有之利率變動金融負債部位，市場利率每上升1%，浮動利率金融負債將分別有現金流出15,424仟元及6,034仟元。當市場利率下降1%時，其影響將為同金額之負數。

(3) 其他價格風險

合併公司因權益證券投資而產生權益價格暴險。該權益投資非持有供交易而係屬策略性投資。合併公司並未積極交易該等投資。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方違反合約義務並對合併公司造成財務損失之風險。主要係來自於應收款項、銀行存款及其他金融工具。營運相關信用風險與財務信用風險係分別管理。

(1) 營運相關信用風險

為維持應收款項的品質，合併公司已建立營運相關信用風險管理之程序。

個別客戶的風險評估係考量包括該客戶之財務狀況、信評機構評等、合併公司內部信用評等、歷史交易記錄及目前經濟狀況等多項可能影響客戶付款能力之因素。合併公司亦會在適當時機使用某些信用增強工具，如預付貨款等，以降低特定客戶的信用風險。

(2) 財務信用風險

銀行存款及其他金融工具之信用風險，係由合併公司財務部門衡量並監控。由於合併公司之交易對象及履約他方均係信用良好之金融機構及政府機關，無重大之履約疑慮，故無重大之信用風險。

3. 流動性風險

合併公司管理流動性風險之目標，係為維持營運所需之現金及約當現金，以確保合併公司具有充足的財務彈性。

下表係按到期日及未折現之到期金額彙總列示合併公司已約定還款期間之非衍生金融負債到期分析：

109 年 6 月 30 日

	1 年以內	1 ～ 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 1,152,185	$ -	$ -
租賃負債	36,836	39,390	-
浮動利率工具	1,169,540	232,901	162,632
	$ 2,358,561	$ 272,291	$ 162,632

108 年 12 月 31 日

	1 年以內	1 ～ 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 648,363	$ -	$ -
租賃負債	43,773	57,448	-
浮動利率工具	503,683	270,062	159,431
	$ 1,195,819	$ 327,510	$ 159,431

108 年 6 月 30 日

	1 年以內	1 ～ 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 562,165	$ -	$ -
租賃負債	93,272	42,240	-
浮動利率工具	346,338	96,050	189,827
	$ 1,001,775	$ 138,290	$ 189,827

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。截至 109 年 6 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 6 月 30 日止，合併公司之融資額度如下：

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
無擔保銀行借款額度			
一已動用金額	$ 135,000	$ 150,000	$ -
一未動用金額	-	-	193,000
	$ 135,000	$ 150,000	$ 193,000

（接次頁）

（承前頁）

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
有擔保銀行借款額度			
一已動用金額	$ 1,407,427	$ 755,878	$ 603,427
一未動用金額	337,545	208,232	271,853
	$ 1,744,972	$ 964,110	$ 875,280

(五) 金融資產移轉資訊

合併公司於 109 年及 108 年上半年度與銀行簽訂讓售應收帳款合約之金額分別為 302,300 仟元及 86,027 仟元，合併公司並自銀行收取價金分別為 233,810 仟元及 60,557 仟元。合約約定，若應收帳款到期時無法收回，銀行有權要求合併公司償還未結清餘額。是以，合併公司並未移轉該應收帳款之重大風險及報酬，合併公司持續認列所有應收帳款並將該已移轉之應收帳款作為借款之擔保品，請參閱附註二七。

截至 109 年 6 月 30 日暨 108 年 12 月 31 日及 6 月 30 日止，未除列之已移轉應收帳款之帳面金額分別為 302,300 仟元、86,099 仟元及 86,027 仟元及相關負債之帳面金額分別為 233,377 仟元、60,206 仟元及 60,224 仟元。

二六、關係人交易

合併公司間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下。

主要管理階層薪酬

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
短期員工福利	$ 15,148	$ 15,515
退職後福利	205	212
	$ 15,353	$ 15,727

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

二七、質抵押之資產

	109年6月30日	108年12月31日	108年6月30日
土地及建築物（含建造中之不動產）	$ 992,575	$ 482,309	$ 415,052
應收帳款	302,300	86,099	86,027
使用權資產	202,026	48,871	-
質押活期存款（帳列按攤銷後成本衡量之金融資產）	56,987	28,671	88,463
質押定期存款（帳列按攤銷後成本衡量之金融資產）	49,312	48,069	50,268
	$ 1,603,200	$ 694,019	$ 639,810

上述資產係合併公司向銀行借款額度之擔保品。

二八、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

109年6月30日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 35,681	29.7090（美元：新台幣）	$ 1,060,053
美元	1,319	7.0854（美元：人民幣）	39,191
美元	374	23,120（美元：越南盾）	11,115
港幣	666	7.7519（美元：港幣）	2,554
			$ 1,112,913
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	28,800	29.7090（美元：新台幣）	$ 855,650
美元	6,839	23,120（美元：越南盾）	203,180
美元	157	7.0854（美元：人民幣）	4,659
			$ 1,063,489

108 年 12 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 24,919	29.980（美元：新台幣）	$ 747,057
美元	2,183	6.9640（美元：人民幣）	65,438
港幣	772	7.7882（美元：港幣）	2,972
			$ 815,467
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	31,949	29.98（美元：新台幣）	$ 957,819
美元	376	6.9640（美元：人民幣）	11,266
			$ 969,085

108 年 6 月 30 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 14,154	31.0600（美元：新台幣）	$ 439,607
美元	2,653	6.8702（美元：人民幣）	82,392
港幣	490	0.1280（港幣：美元）	1,951
			$ 523,950
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	3,396	31.0600（美元：新台幣）	$ 105,442
美元	1,785	6.8702（美元：人民幣）	55,444
			$ 160,886

109 年及 108 年 1 月 1 日至 6 月 30 日外幣之未實現淨兌換損失情形如下：

	109年1月1日至6月30日		108年1月1日至6月30日	
功能性貨幣	功能性貨幣兌表達貨幣	淨兌換（損）益	功能性貨幣兌表達貨幣	淨兌換損失
新台幣	1.0000(新台幣:新台幣)	($ 9,889)	1.0000(新台幣:新台幣)	($ 701)
人民幣	4.2607(人民幣:新台幣)	(226)	4.5440(人民幣:新台幣)	(346)
越南盾	0.0013(越南盾:新台幣)	1,969		($ 1,047)
		($ 8,146)		

二九、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：

1. 資金貸與他人：附表一。
2. 為他人背書保證：附表二。
3. 年底持有有價證券情形（不包含投資子公司及關聯企業部分）：附表三。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：附表四。
5. 取得不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%上：無。
6. 處分不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：附表五。
8. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：附表六。
9. 從事衍生工具交易：無。
10. 被投資公司資訊：附表七。

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、本期損益及認列之投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表八。
2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項暨其價格收（付）款條件、未實現損益及其他相關資訊：附表八。

(四) 母子公司間業務關係及重要交易往來情形：附表九。

三十、部門資訊

合併公司之營運決策者用以分配資源及評量部門績效係著重於產品別之財務資訊，而合併公司係以消費性電子產品及電腦週邊設備等塑膠零組件之製造、加工及買賣為主要業務，且透過本公司統一集中管理產品之製造與銷售，故合併公司彙總為單一營運部門報導。另合併公司提供給營運決策者覆核之部門資訊，其衡量基礎與財務報表相同，故109年及108年1月1日至6月30日應報導之部門收入與營運結果可參照109年及108年1月1日至6月30日之合併綜合損益表。此外，資產及負債之衡量金額未提供予營運決策者。

合併公司主要產品及勞務之收入分析如下：

	109年1月1日 至6月30日	108年1月1日 至6月30日
客戶合約收入		
消費性電子產品	$1,150,753	$ 624,527
塑膠零組件	185,945	158,802
	$1,336,698	$ 783,329

安普新股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國 109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表一

單位：除另予註明者外，為新台幣及外幣仟元

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高餘額（註三）	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質（註一）	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額（註二）	資金貸與總限額（註二）	備註
0	安普新股份有限公司	安普新國際責任有限公司	-	是	$ 89,127 (USD 3,000)	$ 100,000	$ -	2.7%	短期融通資金	$ -	營運需求	$ -	無	$ -	$ 576,012	$ 576,012	

註一：資金貸與性質之說明如下：

1.有業務往來。

2.有短期資金融通之必要。

註二：對個別對象資金貸與限額及資金貸與總限額，係依本公司「資金貸與及背書保證處理程序」中規定以不超過最近期財務報表淨值 40%為限計算。

前述淨值係以最近期經會計師查核或核閱之財務報表所載。

註三：係按 109 年 6 月底之匯率 US$1＝$29.709 換算。

安普新股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國 109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表二

單位：除另予註明者外，為新台幣及外幣仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額（註二）	本期最高背書保證餘額（註三）	期末背書保證餘額（註三）	實際動支金額（註三）	以財產擔保之背書保證金額（註三及四）	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率（%）	背書保證最高限額（註二）	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬大陸地區對背書保證	備註
		公司名稱	關係（註一）											
1	益卓電子（昆山）有限公司	安普新股份有限公司	2	$ 252,947 (CNY 60,326)	$ 193,109 (USD 6,500)	$ 193,109 (USD 6,500)	$ 178,254 (USD 6,000)	$ 37,506 (CNY 8,945)	12%	$ 252,947 (CNY 60,326)	N	Y	N	

註一：背書保證者與被背書保證對象之關係如下：

1.有業務關係之公司。

2.公司直接及間接持有表決權之股份超過 50%之公司。

3.直接及間接對公司持有表決權之股份超過 50%之公司。

註二：1.編號 1 依該公司訂定之「資金貸與及背書保證處理程序」中規定，該公司背書保證之總額及對單一企業之背書保證限額以不超過該公司最近期財務報表淨值 100%為限。

2.前述淨值係以最近期經會計師查核或核閱之財務報表所載為準。

註三：係按 109 年 6 月底之匯率 US$1＝$29.709 及 CNY$1=$4.193 換算。

註四：應輸入該筆背書保證中以財產擔保之金額。

安普新股份有限公司及子公司

期末持有有價證券明細表

民國 109 年 6 月 30 日

附表三

單位：新台幣及外幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股數（仟股）／單位（仟）	帳面金額	持股比例%	公允價值	
裕創國際有限公司	股票 Iota Communications, Inc.	—	透過其他損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	2,478	$ 26,835	1.26	$ -	註

註：經評估後業將金融資產之帳面值全數提列未實現損失。

安普新股份有限公司及子公司

累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣 3 億元或實收資本額 20%以上

民國 109 年 6 月 30 日

附表四

單位：新台幣仟元

買、賣之公司	有價證券種類及名稱	帳列科目	交易對象	關係	期初		買入		賣出				期末	
					股數（仟股）／單位（仟）	金額	股數（仟股）／單位（仟）	金額	股數（仟股）／單位（仟）	售價	帳面成本	處分損益	股數（仟股）／單位（仟）	金額
安普新股份有限公司	安普新國際責任有限公司之股權	採用權益法之投資（註3）	安普新國際責任有限公司	子公司	-	$ 581,926	-	$ 335,746（註1）	-	$ -	$ 11,455（註2）	$ -	-	$ 906,217

註 1：買入係本期取得子公司股權 160,409 仟元、增資子公司 150,061 仟元、採權益法認列之利益份額 22,795 仟元及實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額 2,481 仟元。

註 2：賣出係認列國外營運機構財務報表換算之兌換差額。

註 3：採用權益法之投資款於編列合併財務報表時業已沖銷。

安普新股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣1億元或實收資本額20%以上

民國109年1月1日至6月30日

附表五

單位：新台幣及外幣仟元

進（銷）貨之公司	交易對象	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率（%）	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率（%）	
安普新股份有限公司	裕創國際有限公司	子公司	進貨	$ 444,922	43%	約120天	依約定價格	無顯著不同	($ 489,467)	(74%)	
	安普新國際責任有限公司	子公司	進貨	441,396	43%	約120天	依約定價格	無顯著不同	(158,873)	(24%)	
	富創環球有限公司	子公司	進貨	129,291	13%	約120天	依約定價格	無顯著不同	(15,770)	(2%)	
裕創國際有限公司	東莞益鑫電子科技有限公司	子公司	進貨	546,809	99%	約180天	依約定價格	無顯著不同	(358,103)	(100%)	
富創環球有限公司	益卓電子（昆山）有限公司	子公司	進貨	129,291	100%	約180天	依約定價格	無顯著不同	(28,578)	(100%)	

註：合併個體間之進銷貨交易業已沖銷。

安普新股份有限公司及子公司

應收關係人款項達新臺幣1億元或實收資本額20%以上

民國109年6月30日

附表六

單位：新台幣及外幣仟元

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	其他應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項金額	處理方式	應收關係人款項期後收回金額	提列備抵損失金額
安普新國際責任有限公司	安普新股份有限公司	母公司	$ 158,873	$ -	11.14	$ -	—	$ 157,458	$ -
裕創國際有限公司	安普新股份有限公司	母公司	489,467	-	1.61	-	—	98,040	-
東莞益鑫電子科技有限公司	裕創國際有限公司	聯屬公司	358,103	-	2.92	-	—	98,040	-
東莞益卓電子科技有限公司	輝聯投資開發有限公司	聯屬公司	164,464	-	0.17	-	—	-	-
安普新股份有限公司	安普新國際責任有限公司	母公司	-	157,708	NA	-	—	-	-
輝聯投資開發有限公司	裕創國際有限公司	聯屬公司	-	215,147	NA	-	—	-	-

註：上述被投資公司已併入合併財務報表，相關交易業已全數沖銷。

安普新股份有限公司及子公司

被投資公司資訊、所在地區...等相關資訊

民國 109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表七

單位：新台幣及外幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
				期末	期初	股數（仟股）	比率	帳面金額			
安普新股份有限公司	先鋒科技有限公司	Samoa	一般投資業	USD 21,780 HKD 9,500	USD 21,780 HKD 9,500	23,003	100.00	$ 1,173,051	($ 77,372) (USD -2,579)	($ 81,255)	子公司
	安普新國際責任有限公司	越南	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	USD 30,000	USD 19,680	-	100.00	906,217	23,633 (VND 18,208,879)	22,795	子公司（註三）
先鋒科技有限公司	輝聯投資開發有限公司	Samoa	一般投資業及塑膠製品買賣	USD 1,050	USD 1,050	1,050	100.00	271,154	810 (USD 27)	810	孫公司
	暉洋控股有限公司	Samoa	一般投資業	USD 850	USD 850	850	100.00	50,446	(120) (USD -4)	(120)	孫公司
	裕創國際有限公司	Samoa	一般投資業及消費性電子產品買賣	HKD 9,500	HKD 9,500	1,224	100.00	436,366	(99,122) (USD -3,304)	(99,122)	孫公司
	富創環球有限公司	Seychelles	一般投資業及塑膠製品買賣	USD 16,000	USD 16,000	16,000	100.00	418,600	21,030 (USD 701)	21,030	孫公司
東莞翰磊電子科技有限公司	東莞市迅恩電子科技有限公司	中國	耳機線材之製造及買賣	CNY 1,400	CNY 1,400	-	70.00	15,873	(1,193) (CNY -280)	(837)	玄孫公司
	東莞市紘峻電子科技有限公司	中國	耳機線材之製造及買賣	CNY 1,020	CNY 1,020	-	51.00	3,931	741 (CNY 174)	379	玄孫公司

註 1： 大陸投資資訊請參閱附表八。

註 2： 合併個體間投資損益、投資公司長期股權投資與被投資公司間股權淨值業已全數沖銷。

註 3： 於 109 年 2 月取得子公司之剩餘股權

安普新科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表八

單位：新台幣及外幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額（註2）	投資方式	期初自台灣匯出累積投資金額（註2）	本期匯出或收回投資金額（註2）匯出	本期匯出或收回投資金額（註2）收回	期末自台灣匯出累積投資金額（註2）	被投資公司本期損益（註3及5）	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註3及5）	期末投資帳面價值（註2）	截至本期止已匯回投資收益
東莞益卓電子科技有限公司	塑膠製品之製造及買賣	$ 31,194 (USD 1,050)	註1	$ 31,194 (USD 1,050)	$ -	$ -	$ 31,194 (USD 1,050)	$ 2,254 (CNY 529)	100%	$ 2,254 (USD 75)	$ 174,451 (USD 5,872)	$ -
東莞輪磊電子科技有限公司	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	25,253 (USD 850)	註1	25,253 (USD 850)	-	-	25,253 (USD 850)	(111) (CNY 26)	100%	(111) (USD 4)	48,931 (USD 1,647)	-
東莞益鑫電子科技有限公司	塑膠製品及消費性電子產品之製造及買賣	36,414 (HKD 9,500)	註1	36,414 (HKD 9,500)	-	-	36,414 (HKD 9,500)	(89,125) (CNY 20,918)	100%	(89,125) (USD 2,971)	510,876 (USD 17,196)	-
益卓電子（昆山）有限公司	塑膠製品之製造及買賣	401,072 (USD 13,500)	註1	401,072 (USD 13,500)	-	-	401,072 (USD 13,500)	22,543 (CNY 5,291)	100%	21,090 (USD 703)	429,919 (USD 14,471)	-

期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額（註2）	經濟部投審會核准投資金額（註2）	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$ 493,933 (USD 15,400) (HKD 9,500)	$ 493,933 (USD 15,400) (HKD 9,500)	(註4)

註 1：透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司。

註 2：係按 109 年 6 月底之匯率 US$1＝$29.709、HKD$1＝$3.833 及 CNY$1＝$4.193 換算。

註 3：係按 109 年上半年度之平均匯率 US$1＝$30.0006、HKD$1＝$3.8651 及 CNY$1＝$4.2607 換算。

註 4：係按經濟部 107 年 7 月 12 日經授工字第 10720419480 號函，母公司取得經濟部工業局核發之營運總部證明文件，有效期間自 107 年 7 月 9 日至 110 年 7 月 8 日止，故赴大陸地區投資限額不受限制。

註 5：係依經會計師核閱之同期間財務報表認列。

安普新股份有限公司及子公司

母子公司間業務關係及重要交易往來情形

民國 109 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表九

單位：新台幣仟元

編號（註 1）	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註2）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（註3）
0	安普新股份有限公司	安普新國際責任有限公司	1	其他應收款	$ 157,708	與雙方約定條件	4%
0	安普新股份有限公司	東莞益鑫電子科技有限公司	1	其他應收款	82,774	與雙方約定條件	2%
1	安普新國際責任有限公司	安普新股份有限公司	2	應收帳款	158,873	與雙方約定條件	4%
1	安普新國際責任有限公司	安普新股份有限公司	2	銷貨	441,396	與雙方約定條件	33%
2	裕創國際有限公司	安普新股份有限公司	2	銷貨	444,922	與雙方約定條件	33%
2	裕創國際有限公司	安普新股份有限公司	2	應收帳款	489,467	與雙方約定條件	11%
3	富創環球有限公司	安普新股份有限公司	2	銷貨	129,291	與雙方約定條件	10%
4	輝聯投資開發有限公司	裕創國際有限公司	3	其他應收款	215,147	與雙方約定條件	5%
5	東莞益鑫電子科技有限公司	安普新國際責任有限公司	3	應收帳款	50,931	與雙方約定條件	1%
5	東莞益鑫電子科技有限公司	裕創國際有限公司	3	銷貨	546,809	與雙方約定條件	41%
5	東莞益鑫電子科技有限公司	裕創國際有限公司	3	應收帳款	358,103	與雙方約定條件	8%
6	益卓電子（昆山）有限公司	富創環球有限公司	3	銷貨	129,291	與雙方約定條件	10%
7	東莞益卓電子科技有限公司	輝聯投資開發有限公司	3	應收帳款	164,464	與雙方約定條件	4%

註 1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1) 母公司填 0。

(2) 子公司依公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註 2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可：

(1) 母公司對子公司。

(2) 子公司對母公司。

(3) 子公司對子公司。

註 3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以當期累積金額佔合併總營收之方式計算。

註 4：本表之重要交易往來情形依佔總資產或總營收之 1%，以決定是否須列示。

註 5：合併個體間之所有交易於編製合併財務報表時業已沖銷。